

鹿陵会会報

平成26年号

松風亭の
新旧

1963年頃の松風亭



1972年頃の松風亭



現在の松風亭



養正館の
新旧

1957年 養正館開館式



現在の養正館



CONTENTS

- p.1 懐かしの昨今…
- p.2~3 ご挨拶
- p.4~5 同窓会つうしん
- p.6 定期幹事会報告
- p.7 母校だより part1
平成26年入校訓練
卒業生進路状況一覧
職員異動のご案内
PTA役員のご案内
- p.8 母校だより part2
部活動報告
スクールミーティング

懐かしの
昨今…

校門の
新旧

1949年頃の校門



1955年頃の校門



1980年頃の校門



現在の校門





ご挨拶

鹿陵会会長 鷲尾 和正

本校の同窓生は、今や約2万人となりました。創立70周年を契機に発行しました会報が3年目を迎えました。ここには、鹿陵会の活動状況、定例の会議内容、同窓会の紹介、学校の現状などを主に掲載しています。これからも、この会報が同窓生の皆様への情報発信のツールとしてお役にたてますように続けていきたいと考えています。

当職につきましてから、3年目となりますが、入学式、卒業式、鹿陵祭などに出席させて頂いております。生徒たちは、いつも元気で真摯な態度で頑張っておられます。私もやはり当時の自分と重なり、なつかしい友達の間が浮かんできます。私たち鹿陵会は生徒たちの学業、クラブ活動に対して役に立てる支援を積極的に行っていきたいと思っております。

鹿陵会がしっかりとした組織として持続するために、同窓生の皆様には今後とも協力をお願いいたします。

また、鹿陵会を維持管理していくため、維持会費のご協力を今回もよろしくお願いいたします。



前鹿陵高校併設中学 24会同窓会の皆様 平成11年12月19日 舞子ピラにて

◆お礼申し上げます…

平成26年4月30日に、併中24会同窓会一同様より105,204円のご寄付を鹿陵会本部にいただきました。誠にありがとうございます。

懐かしの昨今…

表紙は「懐かしの昨今」と題して、校門・松風亭・養正館の昔と現在の写真を掲載しました。

現在、松風亭にてお世話いただいている皆様です。

同窓会事務局よりお願い

○鹿陵会維持会費納入のお願い
姫路市立餅磨高等学校同窓会「鹿陵会」をこれからも維持管理していくために会員の皆様に維持会費(2,000円)の振込みにご協力をお願いいたします。

○鹿陵会ホームページについて
現在鹿陵会のホームページは「姫路市学校連ホームページ」のサイト内で運営しております。

○各同窓会開催への援助
同窓会開催について、往復はがき代を交付しています。必要とされます幹事の方は鹿陵会事務局までご連絡ください。

◆同窓会事務取扱時間
第1・第2・第3木曜日
午前9時～12時

■鹿陵会オフィシャルホームページ
<http://www.himeji-hyged.jp/index.cfm?60198609.html>



ご挨拶

校長
赤松 良一

鹿陵会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃から母校の発展に温かいご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

本校の校訓「自主・勤勉・信愛」の精神を基調とし、一人ひとりの多様な能力と個性の伸長を図る教育活動を進めたいと考えています。情報化やグローバル化が進展する社会の中で、大きな夢を抱えて雄飛する生徒諸君を教職員一丸と

なっております。さて、今年一月から始まったNHK大河ドラマでは姫路で生まれた黒田官兵衛が取り上げられています。本校に隣接する標高一〇二・五mの甲山には、一五八〇年官兵衛が姫路城を秀吉に譲った跡に移り住んだという国府山城址があります。また、一五八五年に国府山城で亡くなった官兵衛の父・職隆の廟所も本校の近くにありま

す。新一年生の入校訓練では、このような官兵衛のゆかりの地を探索しました。さて、今年は梅雨入りが早く、天候が心配でしたが、六月十二日(木)、十三日(金)に「飾らざる磨けば人が変わり、未来が変わる」のテーマで第四十九回鹿陵祭(文化祭)を実施しました。文化部の発表、一年生、二年生の学年演技、三年生のバザー、PTAのバザー等々、盛況のもと無事に実施できました。また、九月二十六日(金)には鹿陵祭(体育祭)等の学校行事を予定していますので、ぜひお立ち寄りくださいませようお願いいたします。

最後になりましたが、鹿陵会会員の皆様には、より一層のご支援をお願い申し上げます。皆様のご健勝とご多幸を祈念してご挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

生徒会長 倉田 かりん

このたび、生徒会長に選ばれました、倉田かりんです。私は、今までに多くの先輩方が積み上げてこられたこの飾磨高校の伝統をもとに、より良い学校にするために、ボランティアに関する公約を掲げました。

一つ目は、朝の清掃活動です。月に一回、全校生徒から活動に参加してくれる有志を募り、朝三十分間、いくつかのグループに分かれ妻鹿町内を中心にゴミ拾いを行います。目的は、清掃活動を通して、高校生として、社会の一員としての自覚を持つことです。これまで行ってきた、朝の挨拶運動に清掃活動を加えることで、飾磨高校をみんながよくしていき

ます。二つ目は、月二回の妻鹿の公民館での子供への読み聞かせ、あしなが奨学金募金活動、暴走族追放運動街頭キャンペーンなど、これまで生徒会で行ってきた、さまざまボランティア活動への生徒の参加です。生徒会だけでなく、飾磨高校生みんなで活動に参加できれば、新しい発見や



「学区統合に向けて」

教頭
高桑 由雅

鹿陵会会員の皆様、平素より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、深く感謝しております。この紙面をお借りして、県教育委員会が高校教育改革の一環として来春より実施する通学区域の変更についてお知らせいたします。

現在、県下は16の通学区域に分けられ、そのうち姫路・福崎学区に居住する生徒が本校で学んでい

ます。生徒数の動向や合併による市町域の変更を踏まえ、それぞれの生徒が能力・適性、興味・関心、進路希望等に対応した高校を選択できるようにするために次の5学区へ統合されることになりました。

- ① 第1学区(神戸第一・芦屋学区、神戸第二学区、神戸第三学区、淡路学区)
- ② 第2学区(尼崎学区、西宮学区、

- 伊丹学区、宝塚学区、丹有学区)
- ③ 第3学区(明石学区、加印学区、北播学区)
- ④ 第4学区(姫路・福崎学区、西播学区)

⑤ 第5学区(北但学区、南但学区) その結果、受検生の志望動向の変化や高校の募集定員の増減等が予想され、本校も看過することができない状況にあります。日常の学習、学校行事、部活動の3本柱を軸に、充実した教育活動を展開し、本校の放つ輝きが一層強くなりますよう奮力を尽くしてまいります。



同窓会行つてしん

第14回生古稀記念同窓会

代表幹事
清水 力



祝 鹿野市立藤原高等学校第14期生 古稀記念同窓会 平成26年6月11日 於 鹿野市市民会館

調不良の方も増し、残念ですが今回は、33人と少なくミニ同窓会のような感じでした。

しかし、出席者は皆さん顔色もよく姿勢も凛々しく決して古稀を迎えた老人とは思えないくらい若々しく感じられた。話しを聞くに現役で仕事をされている方、地域の自治会や老人会の役職を任され活躍されている方、ボランティア活動に参加し地域貢献されている方、そして、多様な趣味を楽しんでいる方等々で、皆さん一様に羨望とされ私には頼もしく感動感さえ感じられた。

会は終始和やかな雰囲気、旧交を温め合い、子や孫そして趣味等の話題で盛り上がり有意義で楽しいひと時を過ごしました。

最後に校歌を合唱し「人生まだまだこれからや」と再会を約束し散会にいたしました。

第15回生同窓会ご紹介

吉川 修一

平成26年1月25日(土)に5回目となる15回生の同窓会を姫路商工会議所会館で43名の参加を得て、皆さん高校時代に戻って楽しく過ごすことが出来ました。最後にはエールを組んで校歌を歌い4時間の宴会を終えました。

本当に4時間もの長時間もあっという間に過ぎた感じで、あちこちからもう終わるん……?という声があがり、二次会を魚町に移し、5時から22名が参加し時間の過ぎるのも忘れ、歌に話に花が咲き、次回の再会を約束して大盛況で終わりました。



第34回生 第三回目の同窓会開催に関して

元生徒会長
藤澤 正光

「あんなに心から笑ったのは何年ぶりだろう。」同窓会の翌日、何通も頂いた「労いのメール」の中に、この一節があり、良い同窓会であったと安堵致しました。

いつまで経っても、昔の仲間と会うのは嬉しいものです。時間は大きく流れ、卒業後31年が経過、我々も五十路の坂にさしかかりました。

「美しその」で過ごした3年間は、何事にも変えることは出来ず、開催時間では語り尽くせない状況でした。有り難いことに、結婚もでき、子供も授



2013年8月18日 飾磨高校34期生第3回同窓会 於・D175037777姫路

かり、仕事も続けることが出来ている。それは即ち代名詞の「主人」、「父親」、「会社の役員」で生活をしていることも意味する。無理はあったが、数時間だけ学生時代に戻り、自分が「主人公」の時間を「心から笑い」堪能させて頂きました。

第55回生同窓会ご紹介

幹事代表
北添 孝介

鹿陵会の皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、私ども55回生は9月14日(土)に卒業後、初めてとなる同窓会を開催致しました。これにあたり鹿陵会よりご支援を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

定期幹事会のご報告

平成26年度定期幹事会は、平成26年5月25日(日)午後1時から藤唐高等学校会議室において開催されました。山本幹事長を議長に選任して、鷲尾会長の挨拶、赤松校長の学校の現況報告のあと、議事に入りました。
平成25年度会計、事業報告、及び平成26年度事業計画、平成26年度予算について、熱心な議論の末、承認されました。

鹿陵会 会計報告

平成25年度 鹿陵会 収支決算

◆収入の部

項目	予算額	決算額	差額
播信定期預金	10,000,000	10,000,000	
播信利息預金	71,378	81,750	10,372
三井住友定期預金	5,006,805	5,006,803	998
合計	15,077,183	15,088,553	11,370

項目	予算額	決算額	差額
24年度繰越	7,853,469	7,743,285	89,816
入会費	240,000	241,000	1,000
年会費	848,400	848,400	0
終身会費	805,000	801,500	-3,500
合計	9,546,869	9,634,185	87,316

項目	予算額	決算額	差額
定期預金合計額	15,077,183	15,088,553	11,370
会費・繰越金合計額	9,546,869	9,634,185	87,316
合計	24,624,052	24,722,738	98,686

◆支出の部

項目	予算額	支出額	差額
会議費	100,000	17,568	82,432
クラブ活動援助費	700,000	700,000	0
鹿陵祭援助費	200,000	200,000	0
同窓会援助費	400,000	230,000	170,000
通信費	100,000	32,200	67,800
慶弔費	200,000	130,000	70,000
事務費	150,000	150,000	0
卒業生記念品代	400,000	324,607	75,393
校歌CD作成費	567,000	540,000	27,000
予備費	6,817,185	150,670	6,666,515
合計	9,634,185	2,475,045	7,159,140

項目	定期決算額	25年度繰越額	総繰越額
総繰越額	15,088,553	7,159,140	22,247,693

平成25年度 鹿陵会会報事業費決算報告

◆収入の部

項目	予算額	決算額	差額
24年度繰越金	2,798,030	2,798,030	0
維持会費	1,440,000	1,183,660	-256,340
利息	170	554	384
合計	4,238,200	3,982,244	-255,956

◆支出の部

項目	予算額	支出額	差額
印刷費	720,000	708,855	11,145
発送費	1,550,000	1,506,330	43,670
会報折込費	72,000	0	72,000
名簿管理費	84,000	84,000	0
予備費	1,556,244	0	1,556,244
合計	3,982,244	2,299,185	1,683,059

平成26年度 鹿陵会 収支予算

◆定期預金の部

項目	予算額
播信定期預金	10,000,000
播信利息預金	81,750
三井住友定期預金	5,006,803
合計	15,088,553



◆収入の部

項目	予算額
繰越総額	7,159,140
会報事業繰越	1,683,059
合計	8,842,199

項目	予算額
入会費	240,000
年会費	858,000
終身会費	822,500
維持会費	1,200,000
寄付金	10,000
合計	3,130,500

収入総合計 11,972,699
(25年度繰越金+会費・維持会費・寄付金)

◆支出の部

項目	予算額
会議費	60,000
クラブ活動援助費	700,000
鹿陵祭援助費	200,000
同窓会援助費	300,000
通信費	50,000
慶弔費	50,000
事務費	150,000
卒業生記念品代	400,000
校歌CD作成費	0
会報印刷費	720,000
会報発送費	1,600,000
名簿管理費	86,400
予備費	1,000,000
合計	5,316,400

○鹿陵会役員の内

平成26年度鹿陵会役員

会長	鷲尾 和正
副会長	高瀬 龍一
幹事長	山本 照子
副幹事長	山本 博祥
事務局長	松岡 和雄
	内海 裕文
	松本 美紀

○鹿陵会会員の現況について

平成24年度より鹿陵会会員の住所等の管理・維持(メンテナンス)を推進しておりますが、会員の皆様のなかには判明できない方も多々おられます。何か情報がありましたら事務局までご連絡をいただければ幸いです。
※名簿作成時に非掲載を希望されます方はお電話・はがき等でご連絡をお願いします。

○鹿陵会会員の情報について

会員の住所、電話番号、勤務先などの情報は慎重に取り扱っております。

事務局では、会員の情報のお答えは差し控えてさせて頂いております。

なお、同窓会開催に際しましては、学年幹事を通じてご連絡ください。

○創立70周年記念茶話の販売案内

好評をいただきました創立70周年記念誌は、未だ若干在庫がございます。ご購入ご希望の方は、事務局までお問い合わせ下さい。

同窓会事務局のご案内

母校だより part1

平成二十六年入校訓練

六十九回生より、校内で入校訓練をすることになりました。かつては、小豆島や湯郷に行っていたと聞いています。昨年までは、広島県のみろくの里に行っていたのですが、一日も早く新しい通学路や生活リズム、そして、何より餅磨高校の雰囲気慣れて欲しいとの思いを込めて、入校訓練を校内実施に変更しました。

入校訓練では連帯感育成のきっかけにと、甲山、お旅山の裏山一帯とクラス対抗長縄大会を行いました。また、学習習慣作りの第一歩に、各教科より学習方法の基礎講座を持ちました。それから、生徒指導部長の高浜久詞先生より「熟する」というお話をいただきました。入校訓練終了後も、健やかで気持ちのいい、餅磨高校生に育つように、日々丁寧な指導を心がけておられます。諸先輩方には、今後とも現役生の成長のため、ご指導、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。



卒業生進路状況一覽 (過去3か年順不同)

◆主な進学先

- 国立大学(短大含む)
 - 兵庫県立大・岡山県立大・尾道市立大 など
- 私立大学
 - 関西学院大・関西大・近畿大・神戸学院大・京都府立大・京都産業大・同志社大・佛教大・立命館大・畿谷大・摂南大・大阪経済大・大阪工業大・関西外国語大・近畿大・追分門学院大・関西看護医療大・関西福祉大・神戸女子大・神戸親
- 短期大学
 - 関西外国語短大・武庫川女子短大・顕栄短大・神戸女子短大・神戸山手短大・神戸常盤短大・川崎医療短大・兵庫大女子短大 など

◆主な就職先

- 兵庫県警・アイベステクノ・アンビック・石塚硝子・江別工業所・岡野食品・関西電力・関西電力サービス・カネウチ電機・カネカ・川崎重工・共和自動車・コダイ・山陽特殊製鋼・山陽マルナカ・太平洋工業・大栄運輸・テービー精工・日東物産・ネスレ日本・鉄道・日本船渠・福山通運・マルアイ・マツクス・パリエ西日本・三發電機・ヤマサ精肉・ヤマダストア・古川運輸・レールテック など

職員異動のご案内 (平成26年度)

▼新任者 (平成26年4月)

新任

岩尾 和宏 (保健体育)

川西 早苗 (国語)

倉垣 裕太 (国語)

片岡 貴史 (保健体育)

松田 啓史 (保健体育)

石井 淳 (実習助手)

時間講師

浦上 茉耶 (英語)

今 陽里 (保健体育)

事務職

藤尾 直人 (事務)

用務員

橋本 誠也 (パート用務員)

▼兼任者 (平成26年3月)

教諭

吉田 真由美 (国語 姫路高校)

菅原 正裕 (保健体育 琴丘高校)

常勤講師

山口 裕貴 (保健体育 川崎福祉大)

我那覇 純一 (保健体育 赤穂南大)

武内 昭徳 (国語 市川高校)

藤森 博光 (保健体育 徳島大)

時間講師

藤井 奈央子 (保健体育 琴丘高校)

事務職

村上 千恵 (家庭事務所)

用務員

木村 博 (琴丘高校)

PTA役員のご案内 (平成26年度)

平成26年度PTA役員

会長 盛林 哲夫

副会長 吉田 貴子

寺尾 宏行

天野 美幸

有方 さおり

山本 昭江

辻本 江利子

宮崎 晶代

明石 ひとみ

会計

母校だより part2

部活動報告

演劇部 活動報告

顧問 坂元陽介



演劇部は、少ない人数で活動しています。発声練習や台本の読み合わせをして、年2回の大会に向けて活動しています。舞台

で演じるための台本も生徒自身が書いています。

集会や式典、鹿陵祭の学年ステージ、有志のステージを華やかなものにするため照明係としても活躍しています。そんな照明について、平成25年度には本校体育館で「照明ワークショップ」を開催しました。プロの方に照明に関する講義や技術指導を受けました。

放送部 活動報告

顧問 榎賀真澄美

昼休み、軽快なDJと心癒す音楽を放送しています。放送部の基本の活動です。また、学校行事の音響操作を担当し、緊張しつつも良い経験をさせていただいています。六月のNHK杯、十一月の総合文化祭では、アナウンス、朗読、ラジオドラマの三部門に出場しています。いつも、「自分の伝えたいことを、どのように相手に伝えるか。」を頭において練習に励む毎日です。今年、県大会出場を果たし、部員たちも大きな自信を得、元気に活動しています。

男女ソフトテニス部 活動報告

顧問 勝川光義

部員数は、男子20名・女子18名・マネージャー8名です。現在は、1・2年生の新チームで練習に取り組んでいます。

今年は、男子が個人戦で1ペア、女子は団体戦で県総体に出場することができました。しかし、県大会では勝ち進むことができず、力のなさを感じました。

練習は走りながらの連続プレーが中心で、できるだけたくさんボールを打つよう心がけています。昨年度は、琴丘高校の男女と合同合宿を夏・春の2回実施し、部員たちは好い刺激を受けました。冬は暗くなるのが早いので、ランニングや筋トレなどの補強を2ヶ月余やりました。その甲斐あって、体育の長距離走では男女ともソフトテニス部が上位を占めるようになりました。他に女子は徳島・岡山などの県外遠征に何回も行き、春休みには全国の上位校が集まる研修大会にも参加しています。

まだまだ実力的には不十分ですが、男女揃っての全国・近畿大会出場を目標に頑張っています。

部の目標は、「勝つこと」と「愛されるクラブ」です。勝つことは難しく、人間そのものが問われます。またソフトテニスだけでなく、勉強など全ての面で頑張ることにより、教師を含めたくさんの方々に応援してもらえようなクラブになることを目指しています。



スクールミーティング

石見姫路市長をお迎えしての「スクールミーティング」が本校で開催されました。参加した本校生から出された主な意見は次のとおりです。

- 姫路の良いところの積極的な発信
- 既存商店街の活性化や人力車の運用
- キャラクターの積極的な活用
- 歩道の自転車用・歩行者用の分離の促進
- 視覚障害者用の布絵本の配布
- 障害者用トイレの自動ドア化

姫路市長から次のような回答をいただきました。

- 駅前近代和風の整備事業を進めており、古い街並みの保全も力を入れています。
- 姫路おでんのような名物づくりをお菓子で考えています。
- キャラクターの利用や歩道・障害者用トイレ・防犯灯の整備を進めています。
- ゴミのない街づくりに協力していただきたい。

最後に、姫路市長より各自のポイントをうまくまとめた発言をほめていただき、市政への反映を約束していただきました。



陸上競技部 活動報告

平成26年6月19日～22日

第67回 全国高等学校陸上競技対校選手権大会近畿地区予選会

- *種目/槍投げ
福貴 央渚 第16位 39m99
渡邊 早紀 第20位 37m02

京都市西京極総合運動公園陸上競技場で行われた、全国高校陸上競技対校選手権近畿地区予選会に出場。



器械体操部 活動報告

平成26年6月22日・23日

第68回 近畿高等学校体操競技選手権大会

- *種目/個人総合の部
垣内 斗希 得点70.85 44位

京都府向日市民体育館で行われた、近畿高等学校体操競技選手権大会に出場。祝 インターハイ出場 垣内斗希君。

